

ジオン（内痔核硬化療法剤）注射による新しい内痔核治療の御案内

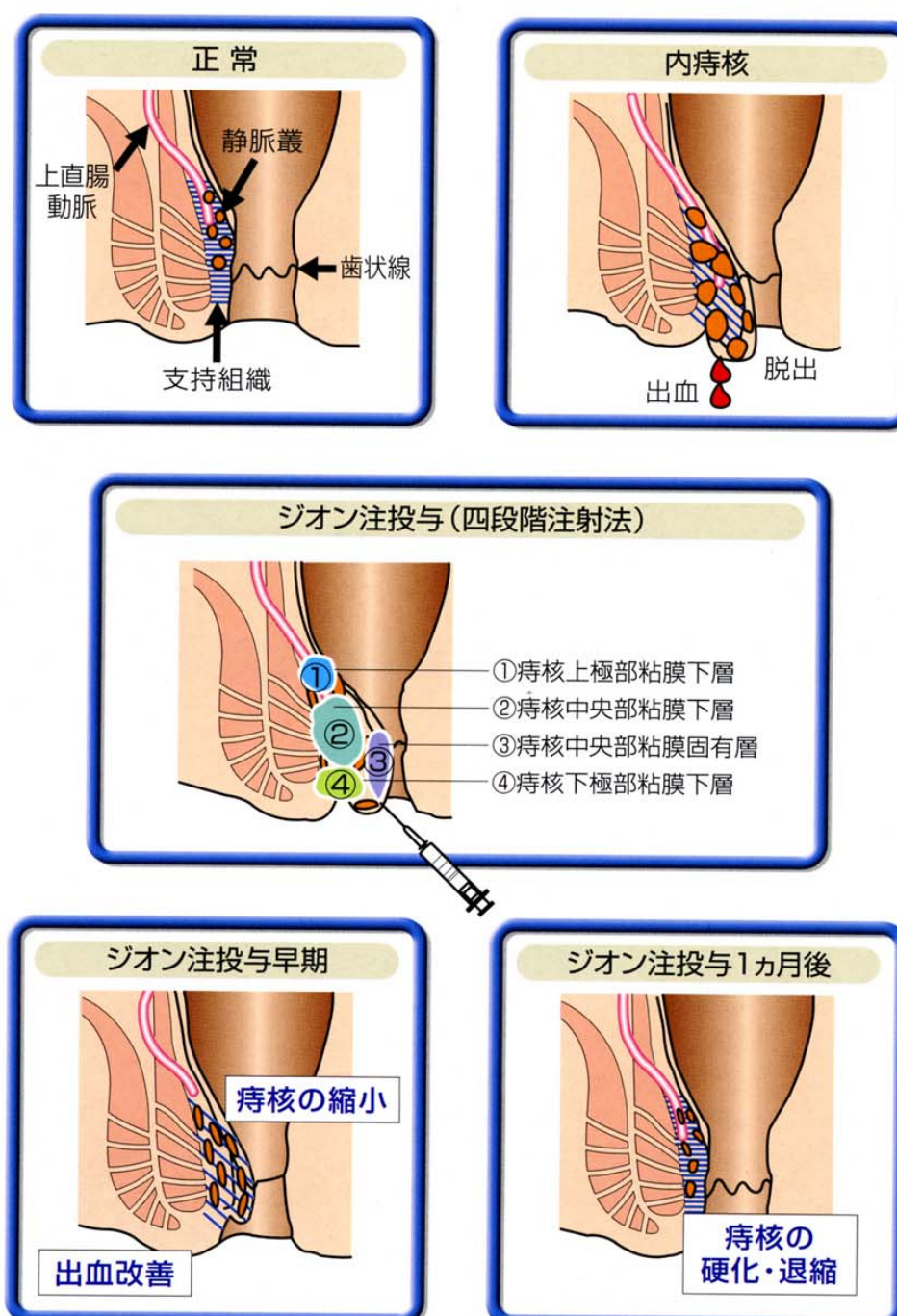
ジオン（内痔核硬化療法剤）注射による内痔核治療が行えることとなりました，痔でお悩みの方は気軽に御相談ください。

肛門科 牧野正人

- (1) 手術ではなく注射により内痔核の脱出および排便時出血を早期に消失させる。
- (2) 手術にくらべ，治療後の痛み，出血などの頻度は低く，短期入院，治療後早期の社会復帰が可能である。
- (3) 投与後1年間の良好な効果の持続を認める。
- (4) 主な副作用は，発熱（7%），血圧低下（3%），頭痛（2%），嘔気（2%）。

四段階注射法と治療効果

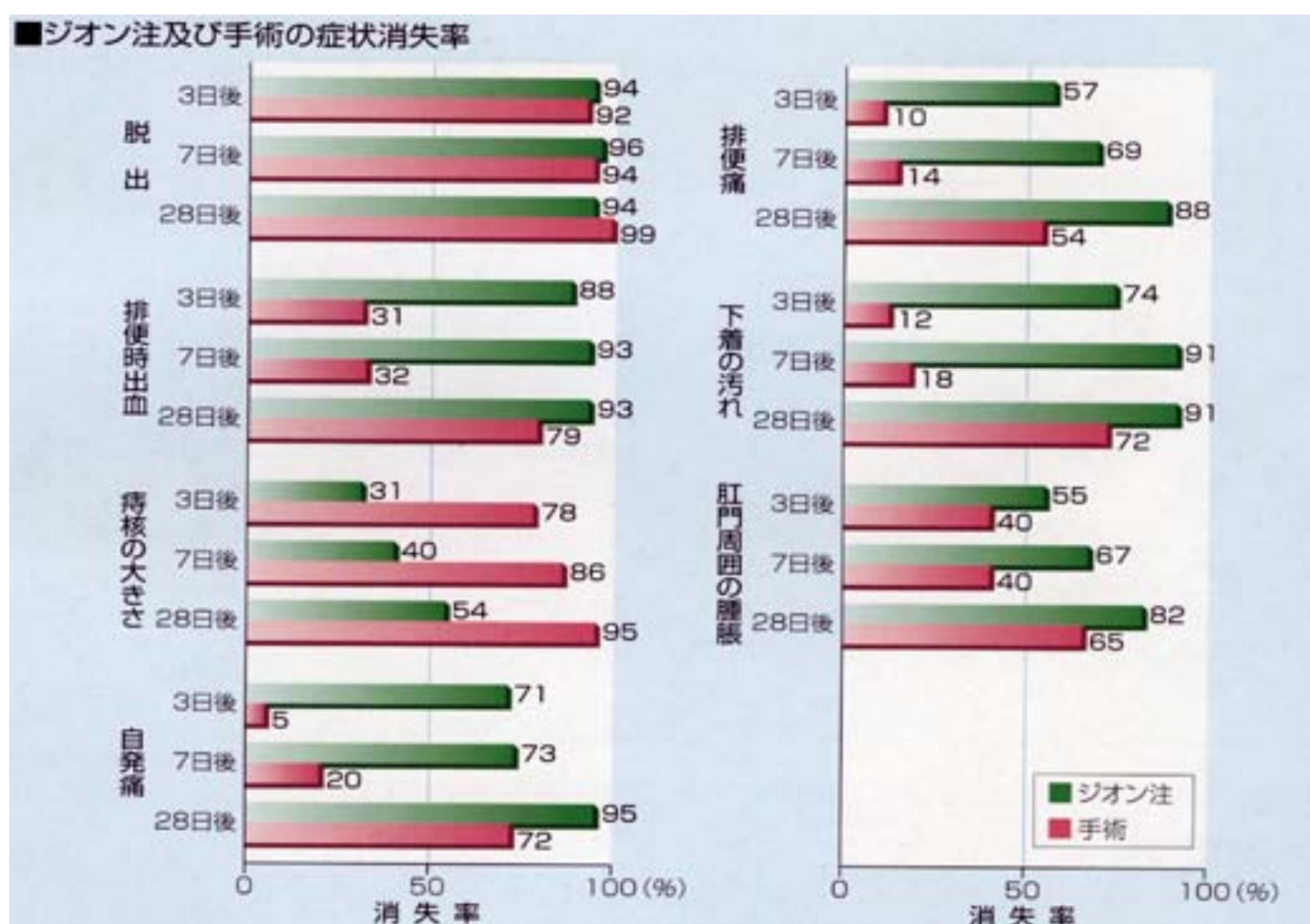
四段階注射法と治療効果



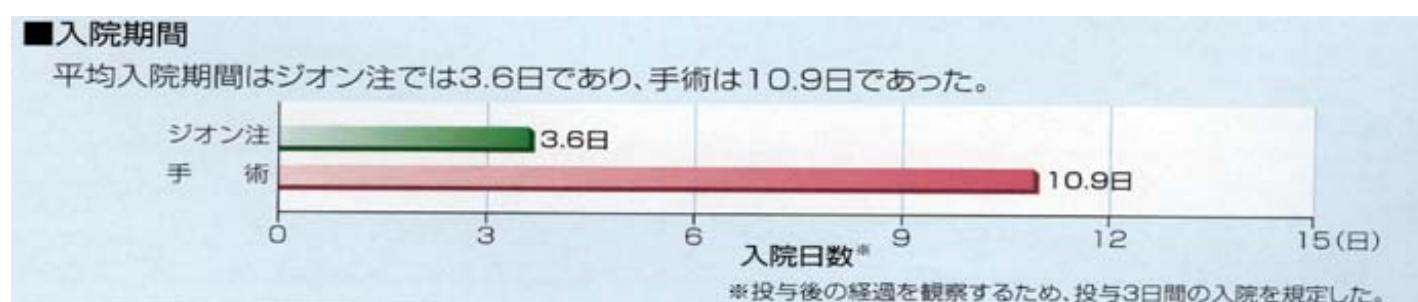
治療代表例



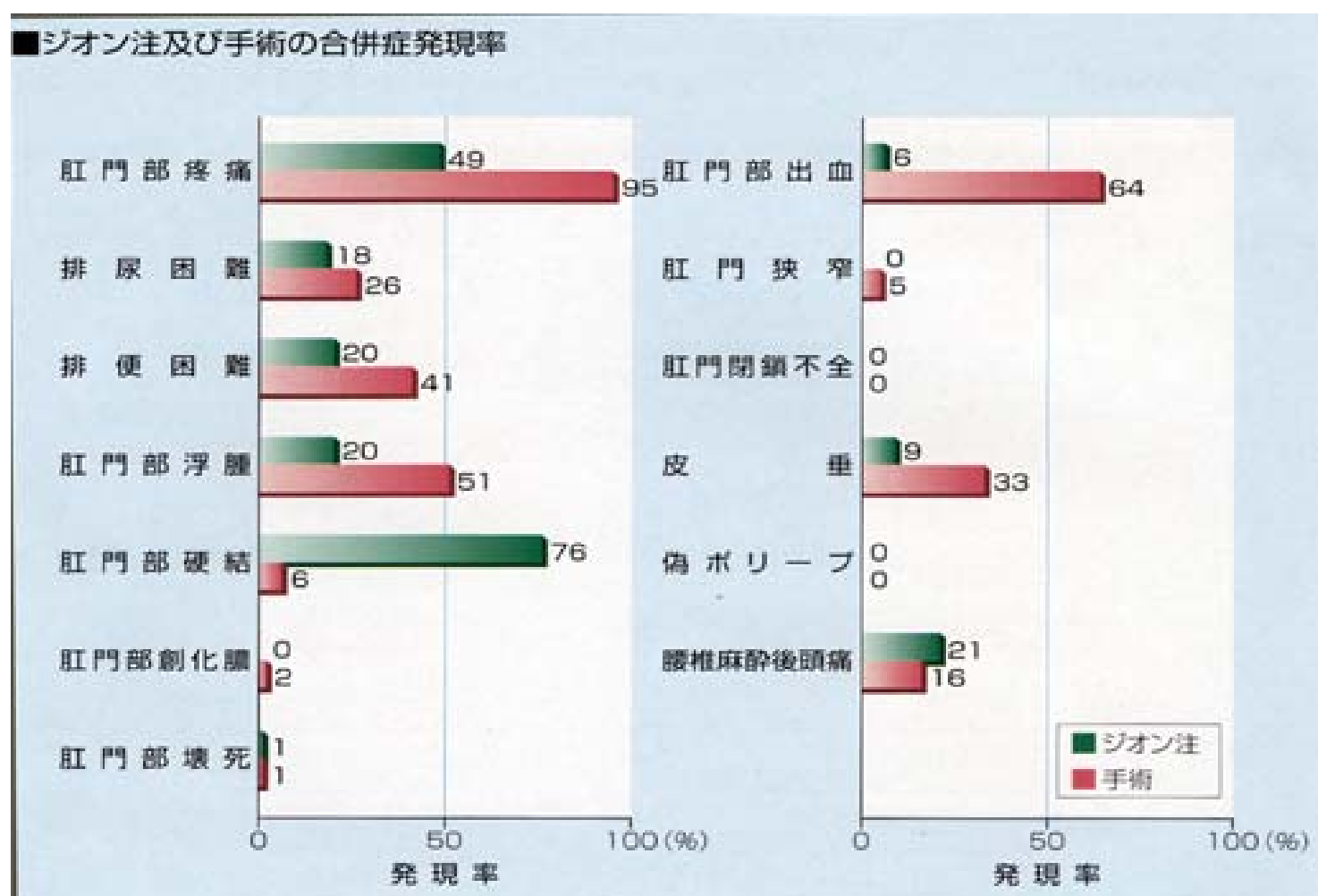
ジオン及び手術の症状消失率の比較



ジオン及び手術の入院期間の比較



ジオン及び手術の術後合併症の比較



ジオン及び手術の再発率の比較

■再発率

項目	非再発	再発	計
ジオン注	61 (84%)	12 (16%)	73
手術	79 (98%)	2 (2%)	81